

指定管理者評価結果について

1. 総括評価（5段階評価）

施設種別	施設名	頁
①スポーツ施設	大分県リバーパーク犬飼	1
	大洲総合運動公園、大分県立フェンシング場	1
④文化・コンベンション施設	大分県立総合文化センター、大分県立美術館	2

2. 中間評価（5段階評価）

施設種別	施設名	頁
②農林業振興施設	大分農業文化公園、大分県都市農村交流研修館	3
	大分県林業研修所	4
③港湾施設・公営住宅	別府港北浜ヨットハーバー	4
⑤社会福祉施設	大分県社会福祉介護研修センター	5
	大分県母子・父子福祉センター	5
	大分県聴覚障害者センター	6
	大分県身体障害者福祉センター	7
⑥レクリエーション施設	大分県長者原園地	8
	おおいた動物愛護センタードッグラン・多目的広場	8
	ハーモニーパーク	9

3. 年次評価（所見評価）

施設種別	施設名	頁
①スポーツ施設	大分スポーツ公園、高尾山自然公園、大分県立武道スポーツセンター	10
	大分県立庄内屋内競技場	10
③港湾施設・公営住宅	別府港機械管理駐車場・県営3号上屋・石垣地区緑地	11
	大分港大在コンテナターミナル	11
	県営住宅等	12
④文化・コンベンション施設	大分県立別府コンベンションセンター	12
⑥レクリエーション施設	大分県青少年の森、大分県平成森林公園、大分県神角寺展望の丘	13

4. その他（全施設にかかる意見）

施設種別	施設名	頁
全施設	全施設	13

令和4年度 指定管理者の管理運営に対する指定管理者評価部会の評価

1 総括評価(5段階評価(指定期間最終年度))

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)						合計 得点	評価 ランク
				所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理		
① スポーツ 施設	大分県リバーパーク犬飼 (R2.4.1~R5.3.31)	土木建築部	(株)Goap	所管課評価	16/20	20/20	16/20	8/10	12/15	12/15	84	B
				部会評価	16/20	20/20	16/20	8/10	12/15	12/15		
評価結果及び指定管理者評価部会の意見												
<p>【評価】</p> <p>1. 大野川を活用したアクティビティを拡大し、収益につなげていることは評価できる。</p> <p>2. 前年度の評価部会の結果を受けて、芝管理を格段に改善したことは評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 安全面に留意の上、引き続き市と連携して川のアクティビティに取り組んで欲しい。</p> <p>2. 地元企業が高性能の芝刈り用陸上ドローンを開発しており、芝管理への活用が期待できる。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 引き続き、指定管理者及び市と連携し、大野川を活用したアクティビティに取り組んでいく。</p> <p>2. 日々研究・開発が進められる様々な産業機器、技術を活用し効率的な施設運営に資するよう、情報収集・提供を続けていく。</p>												
① スポーツ 施設	大洲総合運動公園 大分県立フェンシング場 (R2.4.1~R5.3.31)	土木建築部 教育庁	ファビルス・ プランニング大分共同 事業体	所管課評価	16/20	12/20	16/20	10/10	12/15	12/15	78	C
				部会評価	16/20	12/20	16/20	10/10	12/15	12/15		
<p>【評価】</p> <p>1. 経費節減の上、積極的に自主事業の取り組みを行っていることは評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 東都大学リーグの開催が県や大分市にもたらした波及効果は大きいので、このようなイベントの誘致を継続すべき。</p> <p>2. 大分県出身選手がフェンシングでメダルを獲得したことを上手く活用してPRするなど、フェンシング競技を知ってもらえるイベントを継続して開催すべき。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. アーバンスポーツの検討が昨年度から進んでいない。若者向けの新たな設備を取り入れるべき。</p> <p>2. バリアフリーに関する取り組みなど、利用者満足度に寄与する取り組みは評価すべき。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 県外の大学野球リーグへ試合誘致の働きかけを行う等、引き続きイベントの誘致を継続していく。</p> <p>2. 県出身選手の活躍についてSNS等を活用することで認知度の向上を図るとともに、フェンシングの体験イベント(スマートフェンシング教室)の開催を継続して行い、認知度向上、競技の普及振興を図っていく。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. アーバンスポーツの検討について昨年度からニーズ調査を継続的に進めており、今年度はスケボー協会等の愛好者や県内の若年層を中心にニーズ調査を行い、施設の導入について方向性を定めたい。</p> <p>2. 昨年度は弓道場の階段での転倒防止のため手すりを付ける等の取組を行っている。次年度以降は、バリアフリー等に関する取組も含めて、利用者満足度に寄与する指定管理者の努力の評価を行う。</p>												

1 総括評価(5段階評価(指定期間最終年度))<続き>

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計 得点	評価 ランク	
				所管課 評価	目標指標等 設置目的の達 成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
④ 文化・コ ンベン ション施 設	大分県立総合文化センター 大分県立美術館 (H30.4.1～R5.3.31)	企画振興部	(公財)大分 県文化ス ポーツ振興 財団	所管課評価	12/20	16/20	20/20	8/10	12/15	12/15	80	B
				部会評価	12/20	16/20	20/20	8/10	12/15	12/15	80	B
評価結果及び指定管理者評価部会の意見												
<p>【評価】</p> <p>1. 芸術文化を大分県の中で光らせていくにあたり、子どもをターゲットにしたアウトリーチ活動は重要であり、評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 閉館期間だけでなく、開館後もアウトリーチに注力してほしい。また、大分市以外の方々にも足を運んでもらえるように取り組んでほしい。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. アンケートを評価する際は、どの部分をどのように評価したか簡潔にまとめてほしい。 また、施設利用者だけでなく、イベント利用者のアンケート結果をもとにした評価も加えてほしい。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 子どもの頃から芸術文化に親しみ感性・創造性を育むことが大切であることから、教育機関等と連携し本物の舞台公演や美術品を鑑賞する機会を提供するため、学校現場等へのアウトリーチ事業を引き続き展開していく。また、とりわけ当施設から遠距離に居住する子ども達の芸術文化鑑賞機会を提供するため、小学生とその保護者を主催公演に無料招待するなどの事業を引き続き行っていく。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 「利用者の満足度」項目に具体的な評価内容を記載する。また、施設の利用者だけでなく、自主事業・自主企画への来館者アンケートに関する評価を追加する。</p>												

2 中間評価(5段階評価:指定期間2年度目)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計 得点	評価 ランク	
				所管課評価 部会評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
② 農林業 振興施設	大分農業文化公園 大分県都市農村交流研修 館 (R3.4.1~R8.3.31)	農林水産部	(公社)大分 県農業農村 振興公社	評価結果及び指定管理者評価部会の意見								
				所管課評価	16/20	16/20	16/20	8/10	12/15	12/15	80	B
				部会評価	20/20 ↗	16/20	20/20 ↗	10/10 ↗	12/15	12/15	90 ↗	A ↗
【評価】				1. SNSを活用した魅力の発信により、認知度や収益の増加を実現している点は、他の指定管理施設の模範となる取り組みであり大変高く評価できる。								
【意見】				1. 福岡県からお客を呼ぶだけでなく、大分県の特産物の販売普及促進に活用するなど、県内にお金落ちる仕組みを検討して欲しい。 2. ネモフィラ、コキアは海外にも反響があるため、九州だけでなく、アジアを中心としたインバウンド誘客も見据えた広報活動を行ってほしい。また、ホームページの多言語化も進めて欲しい。								
【施設所管課に対する意見】				1. 長年の努力が実り、素晴らしい施設になっているので、もっと評価すべき。 2. 有料化の検討は、ただお金をもらうのではなく、利用者の少ない「屋内つばき館」を利用して県産品のネット販売を行うと共に、サブスクも取り扱えるようにするなど、昨今のトレンドを踏まえ、大分県に実利のあるものにしてほしい。 3. 脱炭素の取り組みは今後も求められるので、取り付け可能な場所があれば積極的に対応してほしい。								
【対応案】				1. 物産館にて、県内市町村の認定ブランド品を販売するコーナーを設置し、大分ならではの製品のPR・販促に取り組んでいる。品揃えの充実等を図り、売上向上に努める。 2. まずは、年度内を目途に正確な翻訳による外国語版の公園概要および園内マップを作成し、ホームページに掲載した上で、ホームページの多言語化機能の導入についても検討する。								
【施設所管課に対する意見対応案】				1. 努力の積み重ねによって見所ある施設となったこと、R3来園者数が目標(31万人)を大きく上回ったことを評価したい。 2. 有料化の検討に当たっては、委員のご意見を参考にさせていただく。 3. 太陽光パネル設置に適する場所があれば、前向きに検討する。								

2 中間評価(5段階評価:指定期間2年度目)＜続き＞

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)						合計 得点	評価 ランク
				所管課 評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理		
② 農林業 振興施設	大分県林業研修所 (R3.4.1～R8.3.31)	農林水産部	(公財)森林 ネットおおい た	評価結果及び指定管理者評価部会の意見								
				所管課評価	18/30	16/20	12/15	3/5	12/15	12/15	73	C
				部会評価	18/30	16/20	12/15	3/5	12/15	12/15	73	C
				<p>【評価】</p> <p>1. 県が求める施設の設置目的の達成に向けて、きめ細やかな対応をしていることは評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 研修受講者間で縦横のつながりを作る機会の創出（1年目～3年目の受講者を結ぶ研修）は評価できる取り組みであり、今後も継続していくべき。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 利用者数の増加に向けて、新しいことに取り組んでほしい。</p> <p>2. 施設のリニューアルにより、宿泊部屋や温泉などの設備が充実しているので、施設の利用者数や研修の応募者数増加に向けて、これらの魅力（林業研修所独自の魅力的な研修内容含む。）をSNSで随時情報発信しアピールすべき。</p> <p>3. おおいた林業アカデミーの魅力（メリットやインセンティブ）を感じられるようにしてほしい。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 緑の雇用キャリアアップ研修（就業1～3年目、5年目、10年目）や、林業アカデミー修了生フォローアップ研修（修了1～3年目）など段階に応じた研修を継続していく。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 利用者数の増加のために、就業希望者や興味関心のある方を対象とした林業体験研修の充実や、就業者を対象とした新たなステップアップ研修の実施に向けて検討していく。</p> <p>2. 林業の専門的な研修や温泉付き宿泊施設等、林業研修所ならではの魅力について、HPやSNS等による情報発信を強化する。</p> <p>3. 受講中の月額給付金、充実した現場実習・インターンシップや就職率100%等のアカデミーのメリットを、HPやパンフレットのみならず、大手求人サイトへの記事掲載やウェブ広告を活用し幅広い情報発信に努める。</p>								
③ 港湾施設・公営 住宅	別府港北浜ヨットハーバー (R3.4.1～R8.3.31)	土木建築部	(株)ササキ コーポレー ション	所管課評価	20/20	16/20	16/20	10/10	12/15	12/15	86	B
				部会評価	20/20	16/20	20/20 ↗	10/10	15/15 ↗	12/15	93 ↗	A ↗
				<p>【評価】</p> <p>1. 高い係船率を維持し収益を確保している点と、地域の関係団体と協働した取り組みは非常に高く評価できる。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 昨今の円安、係船率の高さを鑑みると、使用料金は値上げすべき。</p> <p>2. 別府だけでなく大分県全体のPRにつながる施設である。利用者から施設の改善要望が多く挙げられているので、建て替えを前向きに検討してほしい。</p> <p>3. 施設の構造を理由に電気が使用できないエリアがあるが、必要な設備であるため改善すべき。前向きな設備投資を行ってほしい。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 使用料の見直しは、ご指摘の点も踏まえ、物価や人件費等の変動の他、今後の施設改善要望に対する改修や他県の状況等も踏まえながら総合的に検討する。</p> <p>2. 管理事務所については一般的な耐用年数30年に対し設置後約10年を経過したところであり、機能上支障も出ていないため基本的には継続使用を行う方針である。なお、今後も施設の改善に関する要望については利用者の声を適切に捉えながら取り組んでいく。</p> <p>3. 電気工事について、利用者ニーズや電力会社との協議、更新費用等も踏まえた上で検討する。</p>								

2 中間評価(5段階評価:指定期間2年度目)〈続き〉

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)						合計 得点	評価 ランク
				所管課 評価	目標指標等 設置目的の達 成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理		
				部会 評価	評価結果及び指定管理者評価部会の意見							
⑤ 社会福 祉施設	大分県社会福祉介護研修センター (R3.4.1~R8.3.31)	福祉保健部	(社福)大分 県社会福祉 協議会	所管課評価	12/20	16/20	16/20	0/0	20/20	20/20	84	B
				部会評価	12/20	16/20	16/20	0/0	20/20	20/20	84	B
<p>【評価】</p> <p>1. 利用者満足度を測る手段として、新たにQRコードを用いたWEBアンケートを取り入れたことは評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. WEB研修については、受講者の職場環境等を考慮し、専用の受講会場を用意するなどして改善する余地がある。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 取得件数が少なくても、WEBアンケートの結果は評価結果に取り入れるべき。 2. 目標利用者数の評価は、コロナで利用制限があったことを考慮した上で行うべき。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. これまでのところ専用の受講会場を用意してほしいといった要望は把握していないが、受講方法(集合・web)の意向を調査する際に、web研修用専用会場が必要かなども含め、配慮すべきことを確認し、今後の改善に向けた参考にしたい。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 次回からはwebアンケートの結果も評価結果に取り入れていく。 2. 目標利用者数の評価については、単なる目標数値のみの達成度だけで評価するのではなく、その時の情勢等を考慮した上で評価を行う。</p>												
	大分県母子・父子福祉センター (R3.4.1~R8.3.31)	福祉保健部	(一財)大分 県母子寡婦 福祉連合会	所管課評価	16/20	20/20	16/20	8/10	12/15	9/15	81	B
				部会評価	16/20	20/20	16/20	8/10	12/15	9/15	81	B
<p>【評価】</p> <p>1. 来所した利用者のアンケート回収率が高く、クレームなく相談内容に満足している点は、大きく評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 今後、相談件数が増えた時に備えて、事務処理をアウトソーシングするなど、改善の余地がある。相談者が増えていることが課題であり、相談に専念できる環境を整備すべき。また、よくある相談等に対し、自動化で対応できるようにするなどして負担低減を検討してほしい。チャットボットは利用件数が少ないので改善の余地がある。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 増加する相談に適切に対応しながらセンター職員の負担も軽減するため、相談の前さばきとして、チャットボットの更新やHPの「Q&Aよくある質問」の充実を図っていく。</p>												

2 中間評価(5段階評価:指定期間2年度目)＜続き＞

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)						合計 得点	評価 ランク	
				所管課 評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理			
⑤ 社会福祉施設	大分県聴覚障害者センター (R3.4.1～R8.3.31)	福祉保健部	(社福)大分 県聴覚障害 者協会	評価結果及び指定管理者評価部会の意見									
				所管課評価	16/20	20/20	16/20	0/0	20/20	20/20	92	A	
				部会評価	16/20	16/20 ↓	16/20	0/0	20/20	20/20	88 ↓	B ↓	
【評価】				1. 市町村と連携して手話通訳者の養成をしている点は評価できる。今後も更に、連携を深めていただきたい。									
【意見】				1. 利用者数を延べ人数でカウントしているの、同じ利用者であっても毎回アンケートを取得すべき。また、ここで得たアンケート結果をもとに研修のアップデートに繋げてもらいたい。 2. オンライン研修の人数を利用者数に含めるべき。また、これらの受講者についても、googleフォーム等の活用によりアンケート取得を検討してほしい。 3. 未就学児童を対象としたアウトリーチは大変有意義なため、拡大して実施してほしい。									
【施設所管課に対する意見】				1. アンケートの回収率が十分ではなく、この結果を利用者の意見として満足度を評価することは難しい。 2. 手話通訳者を養成、配置している企業等の認証制度について前向きに検討いただきたい。 3. 全世代に向けて利用促進のアプローチをするのではなく、ターゲットを絞った方が良いのではないかな。									
【対応案】				1. センター利用者や手話講座等の受講者に、毎回、アンケートの協力依頼を行う。 2. オンラインで手話講座や交流会等に参加した者は、令和4年度実績から利用者数にカウントする（令和3年度はオンライン参加者の人数を把握していない）。また、googleフォーム等を活用してWEBアンケートを実施する。 3. 園児、小学生を対象とした手話普及活動は、令和3年度実績50回であったが、令和5年度以降、年間60回以上を目標に取り組む。									
【施設所管課に対する意見対応案】				1. センター利用者や手話講座等の受講者に、毎回、アンケート実施し回収率100%を目指し、可能な限り多くの利用者意見を集約する。また、オンライン参加者についてもWEBアンケートにより意見集約する。 2. 令和5年度に、手話サポーターがいる企業等の認証制度創設を検討中。 3. 将来の利用者である「聴覚障がいのある子ども」、現在の主な利用者である「高齢の聴覚障がい者」向けには、利用促進のアプローチを強化する。 ・子ども向け字幕入りDVDを購入し、聾学校に配置して貸出を実施 ・高齢者向けには、社会福祉施設、医療施設等で、手話通訳者等の派遣サービス等利用案内のチラシを配布 なお、中間世代向けにはイベント・交流会等の情報をSNS等で発信する。									

2 中間評価(5段階評価:指定期間2年度目)＜続き＞

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)						合計 得点	評価 ランク
				所管課評価	目標指標等 設置目的の達成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理		
				部会評価	評価結果及び指定管理者評価部会の意見							
⑤ 社会福祉施設	大分県身体障害者福祉センター (R3.4.1～R8.3.31)	福祉保健部	(社福)大分県社会福祉協議会	所管課評価	16/20	20/20	16/20	8/10	15/15	15/15	90	A
				部会評価	16/20	16/20 ↓	16/20	8/10	15/15	15/15	86 ↓	B ↓
				【評価】	1. コロナ禍で制限が多い中、障がい者によるeスポーツを啓発するため、体験型講習会を開催し、40名の参加者を集めた点は評価できる。							
				【意見】	1. 引き続き、eスポーツの普及啓発に取り組むとともに、PRをしっかりと行ってほしい。また、eスポーツの先駆者から、課題等の情報を収集しつつ事業を推進してほしい。							
				【施設所管課に対する意見】	1. 団体と個人のアンケートを同じ1票として評価するのは適切ではない。アンケートの回収率が十分ではなく、この結果を利用者全体の意見として満足度を評価することは難しい。 2. 職員の配置で固定費が増減する点について、一般的な感覚からは理解を得難いため、説明を用意しておいた方がいい。							
				【対応案】	1. eスポーツについては、特に若年層の利用者拡大を図りたいことから、定量的目標に「eスポーツの体験会・イベント開催回数の増 10回/年」を掲げて取り組む。また、「(株)オートボックスセブン」や「きっとすき(ドローンサッカーチーム)」等の先駆者との課題共有や課題解決に向けた意見交換、事業の連携・協働等を通じ、障がい者eスポーツの更なる普及・啓発を図る。							
				【施設所管課に対する意見対応案】	1. 令和4年度から、団体と個人のアンケートは区別して集計・分析する。 また、アンケートは、利用形態ごとに実施し、可能な限り多くの意見集約に努める。 「スポーツ・文化教室」 … 受講者全員に対しアンケートを実施する。 「障がい者団体」 … 毎回の利用ごとにアンケートを実施する。 「個人利用者」 … センター出入口付近に、アンケート記入・回収スペースを設置する。 2. 指定管理委託料については、更新時に人件費の基準額を示しており、指定管理者の職員の配置でこの額を超える場合は、繰入金で調整している。(令和2年度まで 26,043千円、令和3年度～ 29,093千円)							

2 中間評価(5段階評価:指定期間2年度目)＜続き＞

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)						合計 得点	評価 ランク
				所管課 評価	目標指標等 設置目的の達 成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携	平等利用 安全・危機管理		
				部会 評価	評価結果及び指定管理者評価部会の意見							
⑥ レクリ エーショ ン施設	大分県長者原園地 (R3.4.1～R6.3.31)	生活環境部	吉武建設 (株)	所管課 評価	20/20	16/20	16/20	10/10	12/15	12/15	86	B
				部会 評価	20/20	16/20	16/20	10/10	12/15	12/15		
				【評価】	1. 事業計画書が念入りに作成されており、それに基づき適切に管理されていることは評価できる。							
				【意見】	1. インスタグラムを活用したPRを継続すると共に、そこから一連の操作でWEB予約が可能となるよう改善した方が良い。 2. アンケートの回収率が低いので、WEBと紙の両方で取得するなど、取得方法の工夫が必要。 3. 投資の効果（福岡へのパンフレット配布が収益に繋がっているか、等）が分析できるようにアンケートの取り方を工夫した方が良い。 4. 申込時の情報等から、施設利用者の情報（住所など）をデータとして蓄積するなどして、県外利用者の実態を適切に把握すべき。 5. 大分県民に対して、もっとアプローチをして欲しい。							
				【対応案】	1. 予約サイトのURLをインスタグラムに掲載する。 2. 紙との併用で回収率の向上に繋げる。 3. アンケートで「キャンプ場を知ったきっかけ」を集計している。 4. 予約サイトで利用者の居住地のデータを集計している。 5. 九重町とも協力し、大分県内への広報にも力を入れる。							
	おおいた動物愛護センター ドッグラン・多目的広場 (R3.4.1～R8.3.31)	生活環境部	九州乳業 (株)	所管課 評価	16/20	20/20	16/20	8/10	15/15	12/15	87	B
				部会 評価	16/20	20/20	16/20	8/10	15/15	12/15		
				【評価】	1. 一定の固定利用者を確保している点は評価できるが、定量的な数字のみをもって判断するのではなく、本営に寄り添う形で課題に目を向け評価してほしい。							
				【施設所管課に対する意見】	1. 数字が下がったことだけを理由に、経費低減を評価するのではなく、内容を評価してほしい。運営上必要な経費は使ってよい。							
				【施設所管課に対する意見対応案】	1. 経費低減の評価を、「支出額合計が前年度比〇〇%削減できたか（削減率）」ということを指標として評価したが、今後は、削減率に加えて利用者満足度（リピート率：全利用延べ頭数のうち、2回以上利用している犬の延べ頭数の割合）や支出内容が適正かどうかも併せ、総合的に勘案して評価する。							

2 中間評価(5段階評価:指定期間2年度目)＜続き＞

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価段階	評価項目(得点/配点)					合計 得点	評価 ランク	
				所管課 評価	目標指標等 設置目的の達 成	利用者の 満足度	経費の低減	収入の増加	職員育成 地域等連携			平等利用 安全・危機管理
⑥ レクリ エーショ ン施設	ハーモニーパーク (R3.4.1～R8.3.31)	土木建築部	(株)サンリオ エンターテイ メント	評価結果及び指定管理者評価部会の意見								
				所管課評価	16/20	16/20	16/20	8/10	12/15	12/15	80	B
				部会評価	12/20 ↓	16/20	16/20	6/10 ↓	12/15	12/15	74 ↓	C ↓
				<p>【評価】</p> <p>1. 従業員の積極的な資格取得により、アトラクションの点検等を自前で実施することで経費節減に努めている点は評価出来る。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 新たに設置した遊具の利用者数を集計・分析し、定量的に効果が測定できると良い。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. コロナ禍で制限が多い中、指定管理者の努力は評価するが、定量的に測定できる成果の評価は、他の指定管理施設とのバランスも考慮し、適切に実施すべき。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 1日3回の園内巡視を行うタイミングで、遊具の利用者数を実測している。 今後も遊具利用者数の実測を継続し、かつ、利用者数の分析を行いながら、公園利用者の増加に向けて取り組んでいく。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 目標指標であるハーモニーパークの入園者数については、新型コロナウイルスの影響を受けたこともあり、未達成であったが、感染対策をしてフリーゾーン内のフェスティバルステージで各種イベントを実施しており、また、ホームページやSNSを積極的に活用した広報等を評価していた。次年度以降については、原則、目標指標に対する達成度を勘案し、定量的な評価を行う。</p>								

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
① スポーツ 施設	大分スポーツ公園 高尾山自然公園 大分県立武道スポーツセンター (H31.4.1～R6.3.31)	土木建築部	(株)大宣	<p>【評価】</p> <p>1. 評価部会の意見を取り入れ、誠実に対応している点は評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. スケートボード場やキャンプ場、展望台などのPRに工夫が必要。SNS（インスタグラム）を頻繁に更新するなどして、色々な人に情報が届くようにすべき。</p> <p>2. 立派な武道場があるので、全国の武道団体をはじめ幅広く声掛けを行い、大会等を誘致してほしい。</p> <p>武道の競技者は世界各地にいるので、HPの多言語化（英語や中国語）した方が良いのではないか。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. SNSではツイッターで情報発信しているが、インスタグラムの活用を含め、今後も引き続きアーバンスポーツエリアや高尾山自然公園に関する情報もより多く発信するよう努めていく。</p> <p>2. 本年度、指定管理者とともに、中央競技団体や大学等を訪問し誘致活動を行ったところであり、引き続き大規模大会の誘致等に向けて働きかけを行っていく。また、HPの多言語化に向けて検討を進めていく。</p>
	大分県立庄内屋内競技場 (H31.4.1～R6.3.31)	教育庁	由布市	<p>【評価】</p> <p>1. 利用者数の増加に向けて、ライフル射撃以外の施設利用方法の創出を強化すべき。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 由布市として指定管理を受けているので、管理を受け持つ部署だけでなく、由布市全体として施設の活用に取り組むべき。</p> <p>2. 施設の活用に向けて、市民に意見を聴くなど、市民を巻き込んだアイデア創出にも取り組んでほしい。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 現状、サービス向上やコスト削減の効果が見込めないため、指定管理者制度を導入する必要はないのではないか。</p> <p>2. 施設として存続させるためには、あらゆる手段で利用者数の増加していく必要がある。関係者で新たな利活用方法を創出できないのであれば、SNSを活用し、全国に利活用方法を募る方法もある。</p> <p>3. 九州・全国・東アジアに目を向け、立派な施設と湯布院に所在する立地を活かし、合宿や試合の誘致に力を入れるべき。</p> <p>4. 県としてライフル競技の強化を図っていることを、県民と共有できる取り組みをしてほしい。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 由布市の他部署とも連携して、施設の利活用について取り組んでいく。</p> <p>2. 現在、由布市のホームページからも意見を投稿できるようになっているが、より市民の声を集めることができるように対応する。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 現状として、コスト面では効率的な運営ができていますが、サービス向上の面において指定管理の趣旨を十分に反映できていない。指定管理以外の方法も視野に入れ、管理方法について検討する。</p> <p>2. ライフル競技以外の方にも利用してもらえよう、SNS等を活用して広く意見を募り、利活用の方法について検討する。</p> <p>3. 国の代表チームや有力大学の合宿等の誘致に向けて取り組む。</p> <p>4. ビームライフルの体験会や県内選手の全国大会での活躍など、ライフル射撃競技の周知を進めているところであり、今後も周知活動を推進する。</p>

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)＜続き＞

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
③ 港湾施設・公営住宅	別府港機械管理駐車場・県営3号上屋・石垣地区緑地 (H31.4.1～R6.3.31)	土木建築部	(株)おおい た観光サー ビス	<p>【評価】</p> <p>1. 制約の多い中、アイデアを絞り、できる限りのイベントを開催している点は評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 規制された中でeスポーツイベントは開催できていないが、それに変わるイベントを開催し、集客目標を達成してほしい。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. eスポーツイベントの誘致が指定管理者選定の決め手になっているが、現時点で実現ができていない。指定管理者が提案する取り組みの実現可能性を十分に考慮し評価、選定をすべき。</p> <p>2. 施設の設置目的に沿ったイベントを開催し、数字を挙げる事が重要。特殊な施設で管理が難しいため、所管課も一緒になって努力してほしい。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. e-スポーツに替わり、ドローンエアレースやミナトマルシェなどのイベントを開催するなど、集客目標の達成に向けて引き続き取り組んでいく。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 提案の内容については実現性なども審査しているものの、近年の新型コロナに伴う社会情勢の変化については予測困難であった。そのため、これに代わるイベントを開催し、集客目標の達成に努力しているところであるが、今後は今回の経験を踏まえて、実現可能性をより慎重に審査し、選定を行う。</p> <p>2. 施設は、旅客ターミナルとして整備され、日中の空き時間を活用し、施設の有効活用を図っているところである。今後も、市民を対象としたイベントの充実に努めながら、観光客へのPRを実施するなど、指定管理者との協働による利用促進に努めていく。</p>
	大分港大在コンテナターミナル (H31.4.1～R6.3.31)	土木建築部	(株)大分国 際貿易セン ター	<p>【評価】</p> <p>1. 新規獲得に向けて、企業訪問を行っているが、今のアプローチで目標を達成するのは難しい。</p> <p>【意見】</p> <p>1. SNSを用いて、24時間365日稼働等の強みをアピールし営業につなげるべき。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 老朽化に対して適切に対応し事故を防ぐことが当該施設の生命線なので、所管課は相当に気をつけてほしい。</p> <p>2. 電気料値上げに向けた対策の検討体制を確保すると共に、他港の情報を仕入れておくべき。</p> <p>3. 指定管理者更新時の公募で一社応募とならないよう、候補となる企業に働きかけを行うべき。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 新型コロナウイルス感染症の影響もあり当初の予定どおり企業訪問等を進めることはできなかったが、全体のコンテナ取扱量は昨年より増加しており、今後も、新規の貨物獲得や航路誘致のためしっかり取り組んでいきたい。一方で、ご指摘のとおりSNSの活用は有効なアピール手段と考えられるため、早速導入に向け検討を進める。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 今後も老朽化を原因とした事故が起こることのないよう、平時から安全点検を重ねながら、適時適切な補修を行っていく。</p> <p>2. 他港の情報も参考にしながら、適正な利用料金の設定に努める。</p> <p>3. ガントリークレーン等の管理には専門知識を必要とし、また、管理棟等は民間事業者が所有するなど業務や所有形態に特殊性があるが、多くの応募者が集まるようメリットシステムを導入するなど、可能な限り配慮しており、広報についてもホームページや記者発表等により引き続き周知していく。</p>

3 所見評価(指定期間初年度、3～4年度目:文章による評価)＜続き＞

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
③ 港湾施設・公営住宅	県営住宅等 (R4.4.1～R9.3.31)	土木建築部	大分県住宅供給公社	<p>【評価】</p> <p>1. 県下全域で修繕前募集を開始するなど、入居率向上に向けた取り組みは評価できるが、入居率向上に至っていない。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 評価部会として意見を述べるにあたり、「一定の居住水準を満たす住宅」以外の内訳を教えてください。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 入居者数の増加に向けて入居率を上げるだけでなく、入居可能となる戸数を増やすことに取り組むべき。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 「一定の居住水準を満たす住宅（令和4年4月1日現在）」以外の内訳について、評価部会あて提出する。 ※一定の居住水準…2点給湯以上、面積以上（1DK30㎡、2DK45㎡）、新耐震基準充足</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 人口減少を踏まえた住宅需要等を市町村域ごとに予測しつつ、一部については、今後、建替による集約や用途廃止等を実施予定であるが、「一定の居住水準を満たす住宅」以外の住居についても、高齢者世帯向けや子育て世帯向けに改修を順次進めているところであり、今後も計画的に取り組んでいく。</p>
④ 文化・コンベンション施設	大分県立別府コンベンションセンター (H31.4.1～R6.3.31)	商工観光労働部	ビーコンプラザ共同事業体	<p>【評価】</p> <p>1. コロナ禍でイベント等の開催が難しい中、試験会場としての提供等により利用者数が改善したことは評価できる。</p>

3 所見評価(指定期間初年度、3~4年度目:文章による評価)<続き>

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見																														
⑥ レクリエーション施設	大分県青少年の森 大分県平成森林公園 大分県神角寺展望の丘 (H31.4.1~R6.3.31)	農林水産部	(公財)森林ネットおおい	<p>【評価】</p> <p>1. 公設でマウンテンバイクのコースを開設し、知名度の低いスポーツにスポットを当てることで、県内に広がりを見せている取り組みは評価できる。</p> <p>【意見】</p> <p>1. 地域へのポスティングで効果が得られているのか。子どものいる家庭や小学校に配る等した方が良いのではないかな。</p> <p>【施設所管課に対する意見】</p> <p>1. 自然の家で体験プログラムもあるが、子どもたちは「県民の森」を利用していることを理解していない。子どもが大人になり、家庭を持ったときに利用する流れを作った方が良い。</p> <p>2. マウンテンバイクに限らず、デイキャンプと「えんむす部」でタイアップイベントをするなど、色々なことに挑戦してほしい。</p> <p>3. 大分県の魅力である「自然豊か」が体験できる施設としてブランディングしてはどうか。ここを目的地として大分市へ訪れるポテンシャルは十分にある。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 広報の手法に関して、R3年度の利用者アンケートにおいて、ポスティングも一定の効果のある手法との結果が示されている(※)ことから、小学校等への広報と併せて、配布する数量を調整したい。</p> <p>※R3利用者アンケート 問 このイベントを何で知りましたか？</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>新聞</th> <th>ぶらざ</th> <th>チラシ</th> <th>フェイスブック</th> <th>ホームページ</th> <th>来たことあり</th> <th>家族・知人</th> <th>その他</th> <th>無回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報手段 (複数可)</td> <td>151</td> <td>14</td> <td>195</td> <td>23</td> <td>152</td> <td>211</td> <td>204</td> <td>178</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td></td> <td>20.1%</td> <td>2.1%</td> <td>26.0%</td> <td>3.1%</td> <td>20.2%</td> <td>28.1%</td> <td>27.2%</td> <td>23.7%</td> <td>6.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>テレビ/ラジオ 森林ボランティア通信 シティ情報大分等</p> <p>また、子どもを対象にした広報活動(小学校やPTA連合会を通じた小学生向けのチラシ配布など)については、今後、小学生向けのチラシ作成を行うとともに、森林環境教育に関心のある市町村の教育委員会などにチラシの配布について依頼し、理解の得られた市町村の小学校について順次配布するなどして、さらなる広報に努めたい(なお、配布については関係機関と調整中であり、現時点でその可否については不確定な状況)。</p> <p>【施設所管課に対する意見対応案】</p> <p>1. 小学生が自然の家を利用する際は、自然の家の職員より、活動の始めに、ここが「県民の森」の敷地内であり、「県民の森」を活用していることを説明するようお願いしているところであるが、さらに、説明時にあわせてパンフレットを配布するなど、より一層周知に努めていきたい。また、親子連れを対象としたキャンプイベントを開催しており、好評のため、今後も継続していく。</p> <p>2. R3年度は、ガーデニング教室やラベンダー鑑賞会、紅葉ウォーキングなどのイベントを24回実施している。新たな取組については、今後、指定管理者と検討する。</p> <p>3. 今年度は、森林作業道や遊歩道を活用して、豊かな自然の中で走行できるマウンテンバイクの周回レースを行う予定である。キャンプや自然散策など「自然豊か」な体験ができる施設として、ここを目的に訪れる人が増えるようにホームページやSNS等でPRをしていく。</p>		新聞	ぶらざ	チラシ	フェイスブック	ホームページ	来たことあり	家族・知人	その他	無回答	情報手段 (複数可)	151	14	195	23	152	211	204	178	51		20.1%	2.1%	26.0%	3.1%	20.2%	28.1%	27.2%	23.7%	6.8%
	新聞	ぶらざ	チラシ	フェイスブック	ホームページ	来たことあり	家族・知人	その他	無回答																									
情報手段 (複数可)	151	14	195	23	152	211	204	178	51																									
	20.1%	2.1%	26.0%	3.1%	20.2%	28.1%	27.2%	23.7%	6.8%																									

4 その他(全施設にかかる意見)

施設種別	施設名 (指定期間)	担当部局	指定管理者	評価結果及び指定管理者評価部会の意見
全施設	全施設	総務部	-	<p>【意見】</p> <p>1. 5段階評価に向けて、客観的な評価ができるように情報を整理してほしい。 また、指定管理者の行動のみを評価するのではなく、それが合理的なものか適切に評価してほしい。</p> <p>【対応案】</p> <p>1. 「指定管理者制度運用ガイドライン」策定当初から、評価方法について見直していないため、客観的かつ適正な評価が可能となるよう見直しを行う。また、見直し後は指定管理者制度担当者会議等を通じて所管課に周知し、適正な運用の徹底を呼び掛けるとともに、事務局として適宜、助言等の支援を行う。</p>